



「芸術文化・実りの秋」

館長 石井 英樹

「秋」の語源は「飽く」であるという説があります。この飽くは何かに対して、もう飽きたという意味ではなく、「十分に堪能する・満喫」という意味だそうです。

まさに9月10月の土気公民館は芸術文化そして実りの秋にふさわしく、文学講座・歴史講座・サテライト配信事業等文化に触れる事業が大盛況であり、さらにクラブ連協所属の諸団体の皆様が日々の活動の成果を十二分に発揮された「文化祭2023」も大好評のうちに幕を閉じました。

これからも土気公民館の事業は益々充実してまいりますので、どうぞご期待ください。

1. 文学講座 「アララギ派と千葉県 ～伊藤左千夫を中心に～」

令和5年9月19日（火）中谷順子さん

正岡子規、伊藤左千夫、斎藤茂吉、土屋文明に代表される歌壇の中心であるアララギ派。千葉にゆかりの深い左千夫を中心に魅力に迫りました。

「伊藤左千夫の人柄がわかり、再度、山武市を訪ねてみたいと思いました」などの感想が寄せられました。土気公民館を主会場に、生涯学習センターにサテライト会場を設置して、生配信を行いました。



受講者数 公民館 24 名
生涯学習センター 14 名

2. 歴史講座 「酒井氏の宗教政策 ～七里法華を中心に～」

令和5年10月18日（水）武田文治さん（郷土史研究家）

土気酒井氏の統治時代から始まった七里法華。徳川政権の宗教政策、明治以降についてと講義は展開しました。「土気の歴史を見直す時間になり、改めて土気の地を散策したい」という声も聞こえてきました。文学講座同様、生涯学習センターにサテライト会場を設けて実施しました。



生涯学習センターの様子

受講者数 公民館 37 名、生涯学習センター 18 名

<サテライト配信事業>

生涯学習センターで開催する講座を、市内複数の公民館に配信することで、遠方まで行かずに、近くの公民館でも参加できるオンラインを活用した新しい取り組みです。近い将来、他区の公民館で実施している魅力的な講座を、土気公民館で視聴できる日が来るかもしれません。お楽しみに♪
※千葉市生涯学習センター（千葉駅から徒歩8分。千葉市中央図書館と同じ建物）

3. 「ウンチ化石のマニアックな世界」

令和5年10月7日（土）泉 賢太郎さん（千葉大学教育学部 准教授）

近隣4小学校校の5・6年生にチラシ配布、親子2組の参加でした。小学生2名とも、恐竜や生き物への関心が高く、最新研究に関わる難しい話題もわかろうとする姿勢が感じられました。

「研究者になりたいという思いがあって参加したので、ウンチ化石の話が聞けてよかった」との声や、保護者からは、「研究者の方が夢中になっていることを、その本人から聞く機会は、小学生のうちにはあまり経験できないこと。熱量のこもった話を子どもとともに聞くことができたことに意味があると思います。自分の好きなことに自信を持って向かっていける勇気を頂けたような気がします」との言葉をいただきました。

親子で会話しつつ動画を見ながら理解を深めるという学習の形は、講師不在の会場だからこそ、楽しめる形かもしれません。今後の展開に期待！

4. 「里山のチカラ・生き物のめぐみ

人生100年時代の里山ウェルビーイング」

令和5年10月26日（木）原 慶太郎さん（東京情報大学名誉教授）

里山は、集落や人里に近い、人間の影響を受けた生態系が存在する山のこと。里山を舞台にさまざまな世代の人たちや生き物が関わり合い、新しいつながりをつくり、健康で幸福な人生を送るヒントを学びました。

講演を視聴後、土気公民館では、地域で里山保全活動に取り組む網代さん（NPO法人ちば環境情報センター）による活動紹介を行いました。「老後がある意義は、次の世代につなげること。サステナビリティにつながるということを知れたことがよかった」などの感想が届きました。

受講者数 生涯学習センター 26名、土気公民館 26名
その他配信先：川戸・桜木・大宮公民館



5. わらべうたと絵本を楽しむ会

令和5年9月26日（木）土気絵本の会

土気絵本の会の協力により実現した初挑戦の企画。親子3組、わらべうたと絵本の読み聞かせを楽しむ笑いとふれあいに満ちた時間をゆっくり過ごしました。子育てサポーターとしても活動されているメンバーからは、わらべうたを生活場面で生かすポイントもご紹介いただきました。子育ておしゃべりタイムとあわせて、今後も実施していきたいと考えています。



6. 生ごみを減らして野菜を育てよう

公民館入り口にあるバッグ型コンポスト、気づきましたか？

本講座は、6月から12月までの全4回講座、講師はNPO法人ビオスの会の皆さんです。各家庭でバッグ型のコンポストに腐葉土と穀殻を混ぜた床材を入れ、生ごみ処理を行います。講座では、受講者の自宅での取り組みにおける疑問点や工夫について情報交換しています。

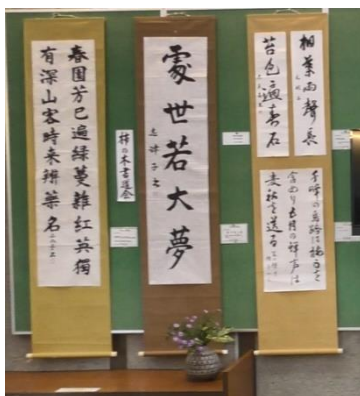
公民館においても受講者とともに、LFCコンポストを使った生ごみ削減を実践しており、その様子を館内展示しています。9月から熟成させて、出来上がった堆肥をつかい、10月に小松菜・春菊の種をまきました。入口のプランターですくすく育っています。



受講者数 12名

土気公民館 文化祭 2023 令和5年10月29日(日)

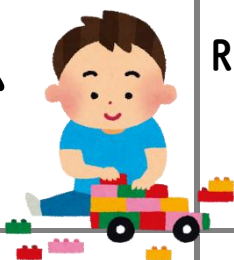
土気公民館クラブ連絡協議会主催による文化祭が行われました。ロビーと会議室にて書道や俳句の展示、講堂では踊りや楽器演奏、詩吟や歌などの発表など、公民館で活動するサークルによる作品展示・発表会です。日頃の学習成果を地域の方々に向けて発表しました。クラブ連絡協議会として、会議を重ねて準備を整え、当日は司会や受付などの役割分担にて、来館者をお迎えしました。みんなで作った文化祭、お楽しみいただけましたでしょうか。ご来館いただいたみなさま、ありがとうございました。グループ間の交流も見られ、年に一度のお祭りを大いに楽しみました。



初参加！
コールライラック

子育ておしゃべりタイム

情報交換・友だち作りの場に



R6.1月11日、2月1日(木)

10:00～12:00(出入自由・申込不要)

子育て中の方・妊婦・子ども同伴OK

冬の親子おはなし会

12月21日(木) 11:00～11:30

対象:0～5歳児と保護者 10組

事前申込不要。

協力:緑図書館あすみが丘分館

はじめての味噌づくり

1月18日(木) 13:30～15:30

1月19日(金) 9:00～13:00

定員:成人8人(応募多数の場合は抽選)

材料費:2,800円(当日)

持ち物:100程度の樽(蓋つきポリバケツ)、

ビニール袋(漬物用)、エプロン、

三角巾、ふきん、持ち帰り袋

申込:往復はがき/メール12月20日必着。

*窓口申込の場合は、返信用はがき持参。

日本テレビ「news every.」生出演中！
解説委員が語る

「情報洪水時代の歩き方」

講師 大野 伸氏(日本テレビ報道局 解説委員)

1月23日(火) 10:00～12:00

会場:土気公民館 講堂 参加費:無料

定員:20人(11月16日より先着順受付)

※生涯学習センターの生配信を視聴します。

※生涯学習センターの募集期間 12/1～12/25

(応募多数の場合は抽選)。

成年後見制度のご案内

高齢や障害によって判断能力が十分でなく、
日常生活に不安のある方への支援として

「成年後見制度」をご存じですか？

この講座では、制度の内容や手続き方法などを
わかりやすく学ぶことができます！



1月31日(水) 13:30～15:00

講師:千葉市成年後見支援センター

定員:成人16人(先着順)

申込:1月5日より電話・窓口にて受付中。

土気公民館 千葉市緑区土気町 1631-7

申込:メール oubo.toke@ccllf.jp

電話 043-294-0049 (受付 9:00～17:00)

申込時に必要な項目

①参加希望の講座名 ②名前 ③電話番号 ④年代 ⑤居住区

※往復はがきの場合は、返信面に住所。



最新情報は、市政だよりや
公民館ホームページにて
ご案内します。

HP

